

第1回試験解説

問27 一般にイスラームの「六信五行」と呼ばれているものに関して、適切な説明を次から2つ選びなさい。

ア 断食は成人男女の義務となっており、ラマダーン月になると、一ヶ月間、日の出から日没まで断食を行う。

イ 厳格な一神教であるイスラームは天使や悪魔(サタン)という存在を認めず、こうした対象は六信に含まれていない。

ウ 飲酒の禁止は五行の一つであるので、ムスリムは基本的に酒を飲まない。

エ 聖典(啓典)は六信の一つであるが、コーラン(クルアーン)の他に、旧約聖書や新約聖書の一部も啓典に含まれている。

オ 裁判における偽証の禁止は五行の一つであり、偽証した人は神がただちに罰すると信じられている。

【解説】

イ イスラム教の六信五行とはすなわち、六信：アッラー・天使・啓典・預言者・来世・予定、五行：信仰告白・礼拝(サラート)・喜捨(ザカート)・断食(サウム)・巡礼(ハッジ)を指し、問題文にある天使は六信五行に含まれる。また、六信五行にある天使には、天使のみでなく、悪魔(サタン)、精霊(ジン)も含まれる。

ウ コーランには、飲酒を禁ずる記述があり、イスラム教では原則的に飲酒が禁じられる。しかし、禁酒は上のように、六信五行には含まれていない。

オ 裁判における偽証の禁止は、六信五行には含まれず、イスラム法(シャリーア)によって定められている。

問32 イスラーム暦のラマダン(ラマダーン)月についての説明として、正しいものを次から2つ選びなさい。

ア ラマダン月はイスラーム暦の9月であり、日本など北半球の国でいうと秋にあたる。

イ ラマダン月の間は、通常行っているような礼拝は行なわなくてよい。

ウ ラマダン月の断食とは、日の出から日没まで、水は命にかかわるので飲んでもいいが、それ以外の飲食を避けることである。

エ ラマダン月は預言者ムハンマドが初めて啓示を受けた月とされており、神聖な月とされている。

オ ラマダン月の日没後の食事はいつもよりご馳走が用意され、豊かな者は貧しい者に食事を提供する慣習がある。

【解説】

ア イスラーム暦(ヒジュラ暦)は純粋な太陰暦で、各月は29日または30日で構成される。よって1年は354日または355日となり、太陽暦である西暦とは毎年10~12日ほどズレが生じる。従って秋だけではない。

イ 五行の一つである礼拝は、ラマダーンにかかわらず行われる。

ウ ラマダーン中は水を口にすることも禁じられている。ただし、旅行者や重労働者、妊婦・産婦・病人など特別な事情のある場合には断食が免除される。

第2回試験解説

問18 ミャンマーから上座仏教の男性僧侶の一団が、日本の宗教事情を視察に来ることとなりました。受け入れ側の責任者が、食事等について気をつけるべきこととして、適切なものを次から2つ選びなさい。

ア 肉や魚を用いた料理は一切出さないようにする。

イ 午前中には食事を出さず、午後4時以降に正式の食事を用意するようにする。

ウ 女性が食事の世話をする場合には、僧侶に直接手渡しで食事を出さないようにする。

- エ ビールなどあまり度数が高くないアルコール飲料でも出さないようにする。
- オ コーヒーや紅茶など、カフェインが含まれているものは出さないようにする。

【解説】

- ア 上座仏教では肉食は禁じられていない。ただし、目の前で殺されたような場合は食べてはいけないとされる。
- イ 僧侶の正式な食事は午前中にとる。
- オ コーヒーなどカフェインを禁じる戒律はない。

問19 上座仏教は様々な地域に広まっています。これについて、次の記述のうち適切なものを、2つ選びなさい。

- ア 上座仏教徒が国の半数以上の人口を占めるのは、東南アジア大陸部ではタイとベトナムだけである。
- イ 南アジアのスリランカでは、上座仏教徒よりもヒンドゥー教徒の方が多い。
- ウ 中国の雲南地方にも上座仏教徒が多く住んでいる地域がある。
- エ 欧米や日本にも、現在は少数だが上座仏教の寺院がある。
- オ インドで上座仏教徒の占める割合は減っているが、それでも1～2割程度を維持している。

【解説】

- ア ベトナムはごく少数の上座仏教徒がいるが、歴史的に中国の影響が大きく大乘仏教徒の方がはるかに多い。
- イ スリランカでは上座仏教徒の方が多い。
- オ 現在のインドでは仏教徒が1%に満たない。

問27 アメリカで展開した宗教の説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア アメリカでは信教の自由が認められているので、末日聖徒イエス・キリスト教会(モルモン教)は迫害を受けることなくユタ州に本部を構えることができた。
- イ キリスト教科学(クリスチャン・サイエンス)は教義に基づき輸血拒否をするので、それがもとで社会問題が生じることがある。
- ウ エホバの証人はものみの塔ともよばれる。徴兵拒否や体育の授業で格技を拒否することなどで知られている。
- エ 近代文明に背を向け、自動車ではなく馬車に乗り、電話やテレビなども見ないことで知られるアーミッシュは、主に南欧のカトリック国からの移民の子孫で構成されている。
- オ 末日聖徒イエス・キリスト教会、エホバの証人、キリスト教科学はいずれも19世紀にアメリカで生まれた宗教である。

【解説】

- ア 末日聖徒イエス・キリスト教会は運動の初期である19世紀前半にアメリカで迫害を受けており、創始者のジョセフ・スミスも暴徒化した市民に殺されている。それゆえ西に移動し、ユタ州に拠点を置くようになった。
- イ 教義に基づき輸血拒否をするのはキリスト教科学ではなく、エホバの証人。
- エ アーミッシュはプロテスタントの再洗礼派から発生した一派で、源流はスイスのアナバプティスト運動に遡る。

問36 イスラム教徒の習慣に関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア イスラームでは神の名をみだりに語ってはならないとされているので、会話の中で神(アッラー)という言葉が使われ

ることはまずない。

イ 預言者ムハンマドに対する敬愛の念が非常に強いので、ムハンマドという名前、あるいはそれを連想させる名前を自分の子供に付けるのは不遜な行為として避けるのがふつうである。

ウ モスクは礼拝のための特別な場所であり、その他の目的で使用することはありえない。

エ 死者の埋葬は土葬であり、火葬は地獄の業火を連想させるので特に忌避される。

オ 十字、十字架はキリスト教徒の印とみなされるので、イスラーム教徒の多い国では、赤十字社のマークも十字ではなく、赤い新月に変えられている例がほとんどである。

【解説】

ア イスラーム教では積極的に神の名を唱えることが勧められている。

イ 預言者ムハンマドに対する敬愛から、人々はムハンマドの名を好んで子供につけ、ポピュラーな名前である。

ウ モスクは礼拝などの儀礼の場であるのみならず、教育や共同体の集会を行う場、社交や情報交換の場としても機能している。

問39 宗教に関わりのある旅行を計画している人に対するアドバイスとして適切なものを、次から2つ選びなさい。

ア 「浄土真宗や親鸞に対する信仰に関心があるなら、ゆかりの地である四国八十八ヶ所を歩いてみるといいよ。」

イ 「サウジアラビアのメッカにあるカーバ神殿は多くのムスリムが巡礼に行くけれど、君はムスリムではないから参加は無理だね。」

ウ 「ブッダに関わる聖地をめぐるなら、インドとあとスリランカだね。」

エ 「プロテスタントの歴史に関心があるなら、宗教改革ゆかりのサンティアゴ・デ・コンポステーラへの巡礼はどうだい。」

オ 「中国仏教のうち、禪宗にゆかりの地に行きたいなら、崇山少林寺に行くと、禪僧の修行が見れるよ。」

【解説】

ア 四国八十八ヶ所は、空海の修行の地であり真言宗と深い関わりを持つ。

ウ 仏教の八大聖地は、現在のインド、ネパールに所在しており、スリランカにはない。

エ サンティアゴ・デ・コンポステーラは、エルサレム、バチカンに並ぶカトリックの巡礼地であり、宗教改革と関連はない。

問42 宗教が関係した事件や紛争に関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

ア インドではヒンドゥー教徒とシク教徒との対立からインディラ・ガンディー首相の暗殺事件が起きた。

イ シオニズムはユダヤ人の国家を樹立することを目標としていたが、イスラエルが建国されると、当初の国連の分割案よりも支配の領域がさらに広げられた。これらがパレスチナ問題を生じさせることとなった。

ウ アルカイダの指導者であったオサマ・ビン・ラディンは、イランの出身でシーア派のムスリムであった。

エ タリバーンとはもともと学生、神学生を意味する言葉であり、かれらは政治活動には一切かかわらず、宗教的な学びにもっとも熱意をもっている。

オ 1990年代前半のユーゴスラビア紛争は、プロテスタント勢力とイスラーム勢力が激しく対立したことが引き金になって起こった。

【解説】

ウ オサマ・ビン・ラディンは、サウジアラビア出身のイスラーム教スンニ派のムスリムであり、シーア派とはむしろ対立的である。

エ タリバーンとはイスラム神学校（マドラサ）に所属する学生、神学生を指すが、もともとイスラム教は政治と宗教が明確に分けられないこともあり、政治活動にも関与する。

オ ユーゴスラビアには、プロテスタントの他にイスラム教・セルビア正教・ローマ・カトリックなどが存在していた。プロテスタントは主要な勢力ではなく、イスラム勢力の対立が引き金になったのではない。

問47 宗教社会学的な理論・学説を説明したものとして適切なものを、次から2つ選びなさい。

ア 予言が失敗しても予言者を信じ続ける現象を説明される際によく使われるのは認知的不協和理論である。

イ 小さな宗教集団が短期間に拡大するような現象を説明する際によく使われるのが、聖俗論である。

ウ 地域社会の人との付き合いよりも、同じ信仰をもつ人との付き合いを大事にするようなことは、準拠集団という概念で説明される。

エ それぞれの宗教の教義や儀礼が、時代とともに創始者の考えから大きく変わっていく場合の分析は、カリスマ論に基づく研究である。

オ 宗教を仏教系、キリスト教系、イスラーム系などに分けて理解するのを教団類型論という。

【解説】

イ 聖俗論は宗教集団の拡大を説明することに関わる理論ではない。聖なる領域と俗なる領域の二つの領域を考え、その関係についてなされた議論である。

エ カリスマ論に基づく宗教の研究は、教祖研究など、ある特定の人物が多くの人を惹きつけていく理由やプロセスなどに関してなされることが多い。

オ 教団類型論は、各宗教ごとに分類するものではなく、教団が社会の中でどのような位置づけがなされるか、どのような機能を有するかといった観点からなされる。たとえばセクトというのは一つの教団類型であるが、セクトとみなしうるものはキリスト教にも仏教にも、近代の新しい教団にもある。

第3回試験解説

問26 キリスト教の修道会の説明として、適切なものを次から2つ選びなさい。

ア フランシスコ会は世界的な宣教活動を行っており、フランシスコ・ザビエルをはじめ 16 世紀に日本に来た宣教師はすべてフランシスコ会に所属していた。

イ 南米にカトリックが広まったのは、16 世紀にイタリアやフランスにある修道会が競うように南米に宣教師を派遣したからである。

ウ 宗教改革以後、カトリックとプロテスタントはそれぞれ競うように修道会を設立して、アジアへの布教に乗り出した。

エ 東方正教会には修道院はあるが、修道会という制度は発達しなかった。

オ マザー・テレサの「神の愛の宣教者会」はインドを中心に活動している新しい修道会である。

【解説】

ア フランシスコ・ザビエルが所属していた修道会はイエズス会である。

イ 南米へのカトリック宣教はスペインやポルトガルの修道会が中心であった。

ウ カトリックはローマ教皇からの認可を受けた修道会を中心として布教活動を行った。これに対し、プロテスタントは各教派ごと、さらには各国の教派ごとの方針で布教を行った。

問31 イスラーム教徒の友人を誘った場合、イスラームの一般的な行動規範を理由に断られる可能性がないものを、次から2つ選びなさい。

- ア 海水浴場の売店で焼きたてのアジの塩焼きを売っていたので、いっしょに食べて行こうと誘った。
- イ 家族同様に飼っているかわいい犬を撫でさせてあげたいので家に呼んだ。
- ウ 猫がなかで歩き回っている「猫カフェ」が近くにできたので、行かないかと誘った。
- エ おいしいワインが手に入ったので飲みに来ないかと誘った。
- オ ランチはボリュームのあるトンカツ定食にしようと声をかけた。

【解説】

- イ イスラームにおいて、犬は豚と並んで不浄な生き物とされている。しかし猫は不浄ではないことに注意。
- エ イスラームにおいては、基本的に飲酒は禁止されている。とくにワインは飲まない。
- オ イスラームにおいて、豚肉は食べてはいけない食品とされている。肉食の規定については、ロバやラバ、牙や爪のある動物なども禁止。また、屠殺方法についても細かな規定がある。

問32 イスラームの礼拝に関する記述として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 朝夕2回決められたやり方で礼拝するのが義務であり、敬虔な信者のみ信仰を強めるために一日に5回礼拝する。
- イ 礼拝の一連の動作のなかで、コーランの短い章を唱えることが定められている。
- ウ 複数の人が一緒に礼拝するときは、そのうちのひとりがイマームとなって礼拝を先導する。
- エ イスラームが広まっていない国に旅行する場合は、礼拝はやらなくてもよい。
- オ 日曜日の昼は大きなモスクに集まって集団礼拝をすることが勧められている。

【解説】

- ア 基本的に1日5回である。
- エ 礼拝はどこにいても、旅行中であってもなすべきこととされている。
- オ 集団礼拝がなされるのは金曜日である。日本でもそうだから、集団礼拝の観察には金曜日のお昼が適している。

問50 「宗教を研究したいとき、どんな研究者の本を読んだらいいですか？」と大学生に質問されたときの答えとして、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 「いろいろな宗教には聖地があるけれども、どうして人はそうしたものに魅かれるかという研究なら、マックス・ウェーバーの本がもっとも重要だね。」
- イ 「宗教を心理的な側面から研究したいのなら、古典的なものとしてウィリアム・ジェームズの本は大事だね。」
- ウ 「いろいろな地域の宗教を現地に行って研究した例をみるなら、ジェームズ・フレーザーの本がいい例を示しているね。」
- エ 「宗教を社会学的に研究するのなら、戦後のアメリカの学者ではタルコット・パーソンズやピーター・バーガーの本から始めるといいよ。」
- オ 「宗教と神話の関係を調べたいなら、ブライアン・ウィルソンやロバート・ベラーの本が基本だよ。」

【解説】

- ア ウェーバーから聖地研究を行うことは稀。人を魅了する性質についてウェーバーが論じているのは、特定の人物に宿る非日常的な能力ないし資質を表す「カリスマ」概念が有名。
- ウ フレーザーは人類学者で『金枝篇』が有名であるが、この書も現地調査ではなく、もっぱら文献による研究結果によったものである。

オ ウィルソンやベラーは宗教社会学者であり、社会変動と宗教や近代化と宗教の問題などを論じている。宗教と神話の関係を主題とはしていない。

第4回試験解説

問29 キリスト教系の大学に入学したばかりの学生たちが、それまでに得たキリスト教についての知識を披露しあっている。適切な知識と言えるものを、次から2つ選びなさい。

ア 「キリスト教には食べ物のタブーはないというけど、厳格なカトリックの中にはキリストが十字架につけられた金曜日には肉食を避ける信徒もいるから、配慮した方がいいよ。」

イ 「修道院では、生活のためにぶどうを栽培してワインを作っているけど、厳格な戒律を守っているから、修道士たちが飲酒をすることは禁止されているらしい。」

ウ 「キリスト教系の大学は、この大学以外にもたくさんあるよね。関西学院大学、上智大学、立教大学なんかもキリスト教系の大学だよ。」

エ 「イエスの誕生の場面を表現した像がたくさんあるけど、あれはイタリア語でピエタと言うらしい。」

オ 「日本ではクリスマス・パーティが盛んだけど、クリスマスにパーティを開くのは、キリスト教がローマ帝国の国教になったときからの習慣らしい。」

【解説】

イ 修道士たちが飲酒することは禁じられていない。またミサではぶどう酒を飲む。

エ ピエタとは「悲哀」などを意味するイタリア語であり、イエスが十字架の磔刑に処された後、地面に降ろされ、聖母マリアに抱かれる場面が表現された聖母子像を指す。

オ クリスマスは古くは教会で祝うものであった。家庭の行事になり、さらに仲間でパーティを開いたりするようになったのは、近現代の現象である。

問30 幕末から明治期にかけてのキリスト教に関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

ア 長崎は鎖国の間、プロテスタントの国オランダと交易していた関係で、幕末の開国後、長崎に作られた教会や修道院は、カトリックのものよりもオランダから来たプロテスタントのものがはるかに多い。

イ 「青年よ、大志を抱け」という言葉で知られるクラークのように、明治期、お雇い外国人教師として多くの神父やシスターが大学で英語を教えていた。

ウ 明治初期に岩倉具視たちが欧米を視察した時は、すでに欧米諸国との通商が始まっていたが、キリスト教徒たちの迫害は明治維新以後も一部に残っており、殉教者が出た例がある。

エ ニコライはロシア正教を広めようと、幕末から明治にかけて日本で布教活動を行ったが、カトリックやプロテスタントに比べるとごく少数の信者しか得られなかった。

オ 開国後、プロテスタントでは宣教師たちは主にアメリカから来日したが、カトリックはイエズス会などスペインからの修道会が圧倒的に多く来日した。

【解説】

ア 長崎へのカトリック宣教は1549年、イエズス会フランシスコ・ザビエルの来日から始まる。鎖国中はキリスト教禁教政策のために潜伏を余儀なくされていたが、開国後は大浦天主堂を始めとする教会群の建設が相次ぎ、長崎に司教区が置かれた。カトリック長崎大司教区は現在、東京大司教区に次いで信者数の多い教区である。

イ クラークは植物学を専攻する自然科学者であり、神父でもなく、英語教育を施していたわけでもない。

オ 初期のカトリック宣教師はスペインのイエズス会が大勢を占めていたが、開国後はフランスのパリ外国宣教会などが有名。スペインからの宣教師が抜きんできて多いわけではない。

問33 現代世界のキリスト教に関する会話のうち、内容が適切なものを、次から2つ選びなさい。

ア 「新しいローマ教皇のフランシスコという名前は、教皇がもともと属していた修道会の創立者に由来してつけられたんだそうだね。」

イ 「仏教に宗派があるように、カトリック教会にもドミニコ会、トラピスト会などの宗派があり、教義は別々だと考えている人がいるけれど、それは間違いだよ。」

ウ 「ロンドンにあるウェストミンスター大聖堂は、イギリス国教会に属する教会でイギリス王室とも関係が深いから、ローマ教皇はイギリス訪問の際には敬意を称してミサを捧げに行っているんだって。」

エ 「南米にはカトリック信者がたくさんいるので、今年、新しく決まったローマ教皇のように、南米出身の教皇は何人もいるそうだよ。」

オ 「カトリック教会が諸宗教との対話を進め、世界宗教者会議をはじめ、世界各地で諸宗教の聖職者と交流・協力を始めるようになったきっかけは、半世紀ほど前に開かれた第2バチカン公会議だと聞いた。」

【解説】

ア 教皇フランシスコは史上初のイエズス会出身の教皇である。

ウ ウェストミンスター大聖堂 (Cathedral) はカトリック教会。イギリス国教会に属する教会はウェストミンスター寺院 (Abbey) である。16世紀にイギリス国教会がカトリック教会と分裂して以降、ローマ教皇がイギリス国教会に属する教会でミサを行ったことはない。

エ 南米出身の教皇は第266代ローマ教皇フランシスコが初めてである。就任は2013年3月13日。

問39 イスラム教徒が断食を行う月であるラマダーン月についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

ア 「ラマダーン」とは「断食」という意味のアラビア語である。

イ ラマダーン月の断食では、日の出から日没まで、水以外は何も口にしないことになっている。

ウ ラマダーン月は第9月であるので、日本でいえば毎年秋にあたる時期になる。

エ ラマダーン月の断食は、イスラム教徒なら全員やらなくてはならないというものではなく、妊娠している女性、子供や老人などは免除されている。

オ ラマダーン月は、預言者ムハンマドに最初の啓示がおりた月とされている。

【解説】

ラマダーン月の1ヶ月間には、日の出から日没までの間、一粒の食べ物、一滴の水も喉を通せない決まりになっている。禁欲の月であるため、喫煙・性交も禁止されている。ただし、病人・旅行者・妊婦・乳児を持つ母親・老人については免除される。また、ラマダーンとは断食（アラビア語で「サウム」）を行う月のことであり、イスラーム社会で用いられる暦（ヒジュラ暦）の第9月にあたる。ヒジュラ暦は閏月を置かない太陰暦であるため、季節とヒジュラ暦における月は一致しない。

第5回試験解説

問4 明治以降の神道についての適切な説明となっている記述を、次から2つ選びなさい。

ア 明治政府は官幣社、国幣社という制度をつくり、それぞれに大社、中社、小社の別をもうけたが、伊勢神宮はこれらに含まれず、別格扱いであった。

イ 明治政府は神道を国教と定め、すべての国民がこれを信仰するように求めて、各家庭に神棚をもうけることを義務

づけた。

ウ 戦前には神道十三派と呼ばれる教派があり、黒住教、天理教、金光教などはここに含まれていた。

エ 第二次大戦後、信教の自由が原則となり、戦後まもなくから伊勢神宮への参拝者が急増した。

オ 明治時代に設立された神社本庁は、全国の神社を管理する役をになうこととなった。

【解説】

イ 明治政府は神道を国教と定めてはいない。神棚も義務づけてはいない。

エ 戦後しばらくは神社への参拝は少なかった。

オ 神社本庁の設立は第二次大戦後の1946年のことである。

問6 日本仏教に関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

ア 中国ではさまざまな經典の説を整理して理解する教学が盛んになり、法華經を中心とする天台宗や、華嚴經を中心とする華嚴宗が生まれたが、これらの宗派は日本にも受け入れられた。

イ 聖徳太子を信仰対象として、聖徳太子像を祀った太子堂が各地にあるが、親鸞は太子信仰をもっていたことが知られている

ウ 最澄は大日如来が説いた教えなど密教を中国から伝え、のちに高野山に金剛峯寺を開いた。

エ 鑑真は苦難の末、奈良時代に中国から日本にやってきた僧で、法華經、維摩經、勝鬘經を日本人に伝えるために『三經義疏』を記した。

オ 室町時代にはインゲン豆で知られる隠元が宋から禅宗を伝え、これが曹洞宗、臨済宗と並ぶ日本の三大禅宗の一つである黄檗宗となった。

【解説】

ウ 最澄が開いたのは比叡山・延暦寺。高野山・金剛峯寺は空海の開基による。

エ 『三經義疏』は聖徳太子の著作とされているもので、鑑真の手によるものではない。

オ 隠元は明末期～清初期にかけて活躍した僧で、来日したのは17世紀。

問9 多くの国宝がある奈良の興福寺には無着・世親立像があるが、その説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

ア 無着と世親は中国人であり、幾度か船の難破を経験したが、ついに日本に来て法相宗の經典を伝え、興福寺の設立に貢献した。

イ 無着と世親は兄弟であるが、彼らはインドで体系的な教学をつくりあげ、興福寺を大本山とする法相宗では始祖と位置づけられている。

ウ 無着と世親は平安時代に平重衡によって焼かれた興福寺を再興するために浄財を集めて回った僧侶である。

エ 無着と世親の打ち立てた中観思想は、唯識思想とともに大乘仏教の中心思想となっている。

オ 世親の著した書を中国の言葉に翻訳したのは、『西遊記』に登場することでも知られる三蔵法師玄奘である。

【解説】

「無着」「世親」についての基礎知識が必要。無着と世親は兄弟で、4～5世紀ごろインドで活躍した僧。唯識学派の立場から教学の体系化に寄与し、とりわけ世親の著した『阿毘達磨俱舍論』は有名で、インドを訪れた玄奘（三蔵法師）が漢訳している。

問11 ガイドブックで日本の祭りについて紹介することになった。適切な説明を次から2つ選びなさい。

ア 「京都の三大祭とされるのは葵祭・祇園祭・時代祭ですが、これらの祭りはいずれも神社と関わっています。」

イ「仙台などで行われる七夕は、イザナギとイザナミの出会いの伝説に由来するものです。」

ウ「岸和田のだんじり祭りは、山車を多くの人々が肩で担いで走るところが見どころです。」

エ「東京の三社祭は、実は浅草寺の祭りなので、御輿には観音様が安置されています。」

オ「博多の祇園山笠は、もともと疫病よけのために始まったとされます。」

【解説】

ア 正解であるが補足すると、葵祭は賀茂御祖神社（下鴨神社）と賀茂別雷神社（上賀茂神社）の祭りで、祇園祭は八坂神社の祭り。時代祭は平安神宮の祭り。

イ 七夕で出会うのはイザナミとイザナギではなく、織女と牽牛である。中国の伝説に由来している。

ウ 岸和田のだんじりは山車を曳く祭りで、肩には担がない。

エ 三社祭は浅草神社の祭りである。なお、浅草寺の観音は人目に晒さない秘仏である。

問15 現在日本で施行されている宗教法人法に関わる説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

ア 宗教団体は日本国内で活動しようとするなら、必ず宗教法人格を取得しなければならない。

イ 日本の宗教法人が 18 万あまりという多くの数になっているのは、個々の神社や寺院、教会などもそれぞれ一つの宗教法人として都道府県知事に認証されることになっているからである。

ウ 文部科学大臣は宗教法人の管轄には関係していない。

エ 宗教法人法ができたのは、第二次世界大戦後である。

オ 信教の自由を保障する憲法により、宗教法人の解散は、たとえ裁判所であってもこれを命じることはできない。

【解説】

ア 宗教法人にならなくても宗教活動はできる。集会・結社の自由は憲法第 21 条で保障されている。宗教法人となると、税制上やその他の優遇措置が受けられる。

ウ 宗教法人の管轄は、文部科学大臣もしくは都道府県知事である。詳細は『宗教年鑑』を参照。オンラインでダウンロードできる。

オ 法を犯せば一定の条件のもと、裁判所が解散を命じる。1995 年のオウム真理教への解散命令がよく知られている。

問26 キリスト教の聖地に関する次の記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

ア フランス南西部の町ルルドが病気治しの泉のある聖地として知られるようになったのは、19 世紀後半のことである。

イ エルサレムにある聖墳墓教会の中心には、十二使徒の一人であるペテロの墓がある。

ウ 世界遺産に登録されているサンティアゴ・デ・コンポステーラは、スペインの北西部に位置する。

エ 正教会の修道院があるアトス山は長らく女人禁制であったが、世界遺産登録後は女性も訪れることができるようになった。

オ バチカンにキリスト教会が建てられたのは、異邦人伝道を行ない、初代教皇と位置づけられるパウロの殉教した土地という言い伝えがあったからである。

【解説】

イ ペテロの墓はバチカンにある。

エ アトス山は現在でも女人禁制である。

オ 初代教皇と位置付けられているのはペテロである。

問27 キリスト教会の祈りや儀礼に関する次の記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

ア 十字を描くとき、カトリック教会では額→胸→左肩→右肩、東方正教会では、額→胸→右肩→左肩の順に右手を動かすのが一般的である。

イ 「アーメン」はヘブライ語で、「栄光あれ」と神を讃える言葉である。

ウ ロザリオは、カトリック教会の祈りに用いられる複数の珠からなる道具で、通常は首から下げて用いる。

エ 東方正教会の教会には、イコンと呼ばれる平面画が置かれている。

オ イエス・キリストの弟子たちが活動していた初期の時代から、マリアは神の母として位置付けられ、教会に訪れた信者はその像に向かって祈っていた。

【解説】

イ 「アーメン」は、ヘブライ語に由来し、「まことにかくあれかし（まことにそうでありますように）」という意味である。

ウ 地域差・文化差はあるものの、首にさげるものではなく、通常は手に持ち、仏教の数珠のような使い方をする。

オ マリアが「神の母」として位置づけられたのは、キリストの弟子たちが活動していた初期の時代ではなく、431年のエフェソス公会議においてである。

問29 キリスト教会の暦に関する次の記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

ア 1週間は日曜日から始まり、日曜日はイエス・キリストが復活した曜日とされている。

イ イエス・キリストが死後復活したことを祝うのが復活祭であり、毎年、3月の第1日曜日に行なわれる。

ウ イエス・キリストの誕生を祝うのがクリスマスで、イエスの弟子たちも12月25日をイエスの誕生日としていた。

エ カトリック教会やプロテスタント教会はグレゴリウス暦を用いているが、東方正教会はユリウス暦あるいは修正ユリウス暦を使う。

オ カトリック教会では11月1日を諸聖人の日（万聖節）としているが、これは天国で聖なる存在となった先祖の霊を慰める日である。

【解説】

イ ローマカトリック教会においては、復活祭は「春分後の最初の満月の次の日曜日」である。ただし、東方教会の一部ではユリウス暦に従っていて、ローマカトリック教会とはずれる。

エ 初期にはイエスの誕生日は1月6日などとされていたようである。12月25日がキリスト降誕を祝う祭日とされたのは、ローマ帝国時代の4世紀半ばのことである。

オ 諸聖人の日（万聖節）では、すべての聖人・殉教者が記念の対象とされる。

問33 イスラム教にはスーフィズムと呼ばれる神秘主義があるが、これについて適切な説明を次から2つ選びなさい。

ア スーフィズムが見られる地域の一部では、聖者廟が崇拝の対象となっている。

イ スーフィズムは、トルコやエジプトなど、とりわけシーア派が多い地域に偏っている。

ウ スーフィーと呼ばれる実践者は、原則として、一生涯、禁欲を貫き、独身を守ることが義務づけられる。

エ スーフィズムの中にはスーフィーダンスと呼ばれる旋回舞踊を行うところがある。

オ スーフィズムが教団を形成した例はない。

【解説】

イ トルコやエジプトは現在ではスンニ派が多い。またスーフィズムはスンニ派と密接な関係を持つ。

ウ スーフィズムは禁欲主義的な修行と密接な関連をもつものの、独身を守ることが義務付けられてい

る訳ではない。

オ スーフィ教団は数多く存在する。

問35 イスラム教の儀礼や祭に関する適切な説明を、次から2つ選びなさい。

ア 旅行中のイスラム教徒は、モスクが近くにない場合、駅や道端で礼拝することは珍しくない。

イ 巡礼月と定められているのは第12月であるが、それ以外の月にメッカに巡礼をしても、五行の一つの「ハッジ」をなしたと認められる。

ウ ラマダーン月の断食期間には日没後に夕食をとるが、そのときは静かに食をとるべきで、食を楽しむような態度は慎むべきとされている。

エ ラマダーン月の断食は日の出に始まり、日没で終わるが、開始と終了の時刻は国ごとにそれぞれ決まっている。

オ イスラム教が始まったごく最初の時期には、ムハンマドと彼に従う者たちはエルサレムに向かって礼拝をしていた。

【解説】

イ イスラム教で巡礼月と定められている第12月に巡礼を行うことが「ハッジ」である。巡礼月以外の巡礼はウムラ（小巡礼）と呼ばれる。

ウ ラマダーン月の日没後の食事では、食卓にも普段より豪華な食事が用意され、できるだけ多くの人々と食事をすることが勧められる。

エ ラマダーン月の断食は、日の出から日没まで（正確には、早朝礼拝のアザーンから夕方の礼拝のアザーンまで）と定められている。礼拝の正確な時刻は、国ごとではなく、各都市・地方によって決められている。

問42 日本で1970年代以降に注目されるようになった新しい教団について、適切な記述を次から2つ選びなさい。

ア 高山市に本拠を置く世界真光文明教団は、戦前から続く崇教真光から分派独立したものである。

イ 真如苑は真言宗と深い関わりがあり、創始者は比叡山延暦寺から僧階を受けている。

ウ 幸福の科学はいくつも映画を作成しているが、それらは全国の封切り館で上映された。

エ 世界救世教から分かれた神慈秀明会は滋賀県の山中に本部を置き、その近接地に大きな美術館を設立した。

オ 阿含宗は道教の影響を強く受けており、毎年12月には京都で「星祭り」と呼ばれる大がかりな儀礼をおこなう。

【解説】

ア 崇教真光が、世界真光文明教団から分派独立した。両教団とも戦後の設立である。

イ 真如苑の開祖である伊藤真乗は、真言宗醍醐派総本山醍醐寺から僧階を受けている。

オ 阿含宗は、阿含経を依経とする仏教系新宗教であり、道教の影響を強く受けているとは言えない。また、「星祭り」は毎年2月11日に行われるが、修験道からの影響がみてとれる。

問45 宗教と倫理との関わりに関する記述のうち、適切な内容のものを次から2つ選びなさい。

ア キリスト教では隣人愛について説いている。また他者への思いやりを大事にする。これらをアガペーという。

イ 仏教では慈悲を説くが、自分を犠牲にしてまで他人のために尽くせという考えはみられない。

ウ 儒教では人間関係を重視するが、その1つに年上の人間を敬うというものがある。

エ ヒンドゥー教はカースト制度と深く結びついており、この世で善い行ないをなすことが、再生したのち高いカーストに生まれることにつながると考えている。

オ イスラム教では富める者は貧しい者に施しをする喜捨の義務があり、非常に豊かな者であると、収入の半分を施しとして貧しい者に与えるのが通例である。

【解説】

ア 「アガペー」は神の人間に対する無限の愛であり、これを広げて人間同士の普遍的な愛を指したりもする。隣人愛を指すギリシャ語はフィリアだが、隣人愛もアガペーに含まれるという考えもある。

イ 仏教説話にはわが身を虎に与えた捨身飼虎の話や、兎がわが身を焼いて老人に捧げた話などがあり、自分を犠牲にしてまでも他の命を重んじるという考えもあったことが示すように、仏教では他者への慈悲行為などは非常に重んじられたと考えられる。

オ イスラム教における喜捨（ザカート）における支払の割合は、所有財産によってばらつきがあるが、現金を例にとると、2.5%ほど。

第6回試験解説

問 21 東南アジアにおける宗教関連の世界遺産について適切に記述しているものを、次から2つ選びなさい。

ア 世界遺産に登録されたタイの「古代都市スコタイと周辺の古代都市群」は、中国文化の影響を強く帯びており、大乘仏教寺院の遺跡が多い。

イ カンボジアの世界遺産として登録された「アンコール」遺跡のうち、アンコール・ワットは、もともとヒンドゥー教の寺院として建立された。

ウ フィリピンでは、16世紀のスペイン統治下時代に建てられた「バロック様式の教会群」が、世界遺産として登録されている。

エ インドネシアの「ボロブドゥール寺院遺跡群」は、古代の上座仏教の遺跡として世界遺産に登録された。

オ マレーシアの世界遺産として登録された「マラッカとジョージタウン、マラッカ海峡の古都群」のうち、古都マラッカは、他の地域にはない特徴のモスクが多いことで、世界遺産に指定された。

【正答】イ・ウ

【解説】

ア 「古代都市スコタイと周辺の古代都市群」は、タイ族初の独立王朝であるスコタイ朝の都市遺跡であり、大乘仏教ではなく、上座仏教の影響が強くみられる。

エ 「ボロブドゥール寺院遺跡群」は東南アジアには珍しく大乘仏教の遺跡である。8世紀にできたが、9世紀には大乘仏教は衰退していった。

オ 「マラッカとジョージタウン、マラッカ海峡の古都群」は、東西貿易の交易点となった同地のアジアとヨーロッパ双方の影響をとどめるユニークな町並みが遺産登録のポイントとなっている。モスクだけでなくキリスト教会なども数多くある。

問 31 イスラム法の説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

ア イスラム法は、人間の行為全般にわたる神からの指針・命令である。

イ イスラム法は、刑法のように神が人間に禁止する悪い行為だけを対象としている。

ウ イスラム法が依拠しているものはスンナと呼ばれ、これはイスラム教発祥以前の部族の習慣である。

エ イスラム法が依拠しているものはイジュマーと呼ばれ、これはモスクや大本山の代表者の意見が一致したものを指す。

オ スンナ派には4つの法学派があり、ムスリムはどの学派の判断でも、自分の都合に合わせて選ぶこと

ができる。

【正答】ア・オ

【解説】

イ イスラム法（シャリーア）は人間の行為全般にわたる神からの指針や命令である。刑法に関わるようなことだけでなく、善く生きるための指針も含まれている。

ウ スンナは「慣行」という意味を持っており、預言者ムハンマドの言行や範例などを指す。イスラーム以前の部族の習慣ではない。

エ イジュマーは「合意」を意味しているが、本来は法学者を中心とするイスラム共同体全体の合意である。イジュマーを法源として認めるのは主としてスンナ派である。また法学派としてはハナフィー派、マーリク派、シャーフイー派、ハンバル派がある。

問 35 キリスト教の儀礼や習慣に関する記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

ア 8月15日は日本ではお盆の時期であるが、ほとんどのキリスト教の国では「聖母マリアの被昇天祭」が盛大に祝われる日となっている。

イ キリスト教では、クリスマス前の4週間は待降節（アドベント）といって、イエスの降誕を静かに待つために、肉食を禁じて節制する。

ウ オーソドックス教会（東方正教会）では、写実的なイエスやマリアの聖像はなくイコンが置かれているが、最近ではカトリックの教会でもイコンが置かれているところもある。

エ キリスト教会にはしばしば魚が描かれているが、その理由の一つに“イエス・キリスト、我らの救い主”を表すギリシア語の頭文字が「魚」という言葉になることがあげられる。

オ 森林の多い北欧はプロテスタント教会が多いので、イエスの磔刑像がついた木製の十字架や木彫りのマリア像などが教会内にたくさん飾られている。

【正答】ウ・エ

【解説】

ア 「聖母マリアの被昇天祭」は、カトリック教会の行事です。プロテスタントや正教会などこの行事を行わない宗派や地域がある。

イ アドベントでは肉食を禁じる決まりはない。肉食を控えるのはイースター前の四旬節である。

オ プロテスタント教会においては通常、磔刑像やマリア像などは設置されない。

第7回試験解説

問 17 現代の中国の宗教事情について適切に述べているものを、次から2つ選びなさい。

ア 中国政府はイスラム教を信じることは許可しているが、メッカ巡礼は許可していない。

イ 中国政府は国内のカトリック信徒に自立を促すという立場から、バチカンから叙階されていない司教を承認するなどしている。

ウ 河南省にある嵩山少林寺は20世紀後半にカンフー映画の題材になって以来、観光地化が進み、2000年以降武術以外の修行を行う僧侶はいなくなった。

エ 儒教は中国人の道徳の立て直しに必要なものとして近年再評価されるようになった。

オ 社会主義政策を進めるために、中国国内ではチベット仏教を信仰することは禁止されている。

正答：イエ

【解説】

ア 中国におけるムスリムは回族(中国ムスリム人口の約半数を占める1千万人ほど)などが挙げられ、近年では、中国政府が毎年メッカへの巡礼団を組織することで、回族をはじめとする中国ムスリムのメッカ巡礼者が増えている。

ウ 嵩山少林寺は中国曹洞宗の古刹としても名高く、禅などの修行が行われている。

エ 文化大革命期には革命にそぐわないものとして弾圧されていた儒教であるが、21世紀に入り、儒教を学校の授業で積極的に取り扱うほか、中国の古典から道徳を学ぶ機運が高まっている。

オ 中国で公式に認知されているのは仏教・道教・イスラム教・プロテスタントおよびカトリックの五教であり、チベット仏教も公的にはここに含まれる。

問23 東南アジアや南アジアの国々の宗教事情についての記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

ア マレーシアの国民の多くはイスラム教徒であるが、中華系の人々は大部分イスラム教徒ではない。インド系の人々も多いがほとんどキリスト教徒である。

イ インドネシアの国民の多くはイスラム教徒であるが、バリ島の人々の多くはヒンドゥー教徒である。

ウ タイの国民の多くは仏教徒であるが、南部にはキリスト教徒が多数を占める地方がある。

エ ミャンマーの国民の多くは大乗仏教を信じているが、山岳地方の少数民族には上座仏教徒の民族が多い。

オ ネパールではヒンドゥー教と仏教とに等しく敬意を払っていることを示すために、国営テレビ局のロゴはヒンドゥー教を示す三重の塔と仏教を示す半球状のストゥーパを重ねた形をしている。

正答：イオ

【解説】

ア マレーシアは、マレー系、華人、インド系をはじめ、複数の民族から構成されている。イスラム教徒が多数派で、国教ともなっているが、インド系にはヒンドゥー教徒が多い。

イ インドネシアはイスラム教徒が多数を占める。しかし、バリ島は歴史的にヒンドゥー教徒が多く、バリの土着信仰と結びつき独自の展開をしているため「バリ・ヒンドゥー」とも呼ばれている。

ウ タイの国民の多くは仏教徒(上座部仏教)であるが、タイの南部、特にマレーシアの国境付近には多くのイスラム教徒が住む。一部は、自治や独立を求めてタイ政府と対立しており、緊張状態が続いている。

エ ミャンマーは上座部仏教を信じる人が多数を占める。東南アジアでは一般的に大乗仏教よりも上座部仏教のほうが盛んであるが、ベトナムでは大乗仏教が大半を占める。

オ ネパールには、ヒンドゥー教徒、仏教徒、イスラム教徒等がいるが、ヒンドゥー教徒が多数派である。

問27 キリスト教の聖人に関する記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

ア 聖人を認めるのはカトリックのみで、プロテスタント、東方正教会は聖人を一切認めていない。

イ ウォラギネが13世紀に完成したとされる『黄金伝説』は、聖人たちの列伝として中世ヨーロッパでは広く読まれた。

ウ マザー・テレサは、その死後、カトリック教会からすぐ聖人として認められた。

エ 聖パウロはキリスト教をユダヤ人以外に広めるのに貢献したが、「十二使徒」のなかには含まれてい

ない。

オ ローマ教皇は死後ただちに聖人として認められる。

正答：イエ

【解説】

ア 東方正教会でも聖人崇敬は盛んである。プロテスタントは英国国教会やルター派といった一部の教派を除き聖人を認めていない。

イ ウォラギネの『黄金伝説』は聖人伝説を知るための基本文献である。平凡社ライブラリーから全4巻で刊行されており、日本語でも読める。

ウ カトリックの場合、聖人となるためにはその前段階として福者に認められる必要がある（列福）。認定のための調査には時間を有し、死の直後に聖人認定を受けることはない。1997年に亡くなったマザー・テレサは、2003年に列福された。2016年には聖人認定を受けるのではないかとみられている（2015年5月現在）。

エ イエスの直弟子である「十二使徒」とは異なり、パウロはイエスの死後にキリスト教信仰に入った。パウロがキリスト教へ回心した際の、目から鱗のようなものが落ちて、見えなくなっていた目が見えるようになったという話が有名である。

オ ウの解説にある通り、聖人認定が死後すぐに行われることはない。ローマ教皇が聖人認定される場合も同様の過程を踏む。

問30 クリスマスに関する記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

ア クリスマスは現在ではイエス・キリストの生誕を祝う祭りとしてされているが、イエスの生誕の正確な月日は聖書には記されていない。

イ 日本語のクリスマスというのは、英語の「キリストのミサ」という意味の語からきている。

ウ サンタ・クロースの起源とされているのは、新約聖書に登場する聖ニコラウスである。

エ ヨーロッパでクリスマスが12月25日に定まったのは、宗教改革以後のことである。

オ クリスマスツリーの起源は、地中海東岸にいた初期のキリスト教徒たちがレバノン杉を飾りに用いたことにある。

正答：アイ

【解説】

ウ サンタクロースの起源とされている聖ニコラウスは、4世紀頃に小アジアで活躍した教父であり、新約聖書に登場する人物ではない。

エ 遅くとも、ローマ帝国期の紀元後345年には12月25日がクリスマス（キリストの降誕祭）として祝われていたとされる。これにはミトラ教の冬至の祭りがキリスト教に取り入れられたという説がある。

オ ツリーの原型は古代ゲルマン民族における樹木信仰にさかのぼるとされる。これら現地の民をキリスト教へ改宗させる際に、もみの木を三位一体に見立ててキリスト教の教えを説いたと言われる。

問42 宗教と暦との関係について適切に述べている記述を、次から2つ選びなさい。

ア インドネシアのバリ島ではウク暦と呼ばれる210日を一年とする独特の暦に従ってお寺での祭りが行われる。

イ タイなどでは仏教の開祖釈迦が亡くなったとされる年を紀元とする仏暦が用いられ、今年はタイ仏暦では 1557 年である。

ウ ユダヤ教やイスラム教の暦では、一日が夜明けに始まるので、安息日やラマダンの終わりなどは夜明けの時刻に従う。

エ イスラム教の暦は純粋な太陰暦であるので、一年につき約 1 ヶ月ずつ太陽暦からずれてゆく。

オ インドでヒンドゥー教の祭りの日付を決める暦は太陽太陰暦なので、3 年に 1 回程度閏月をいれて調整する。

正答：アオ

【解説】

イ タイなどでは釈迦の入滅した翌年（紀元前 543 年）を紀元元年とする仏暦を採用しているため、第 7 回試験の行われた西暦 2014 年はタイ仏暦 2557 年である。

ウ ユダヤ教やイスラム教の暦では一日が日没時に区切られる。そのため、安息日やラマダンの開始と終了の時刻は日没の時刻に従う。

エ イスラム教の暦（ヒジュラ暦）は純粋な太陰暦であるが、その場合、1 年はおよそ 354 日となる。そのため、太陽暦からのずれは 1 年に約 11 日である。